

# 佐賀県の地震活動概況（2019年8月）

令和元年9月10日  
佐賀地方気象台

## 【8月の地震活動概況】

8月に佐賀県内で震度1以上を観測した地震は1回でした（7月は2回）。

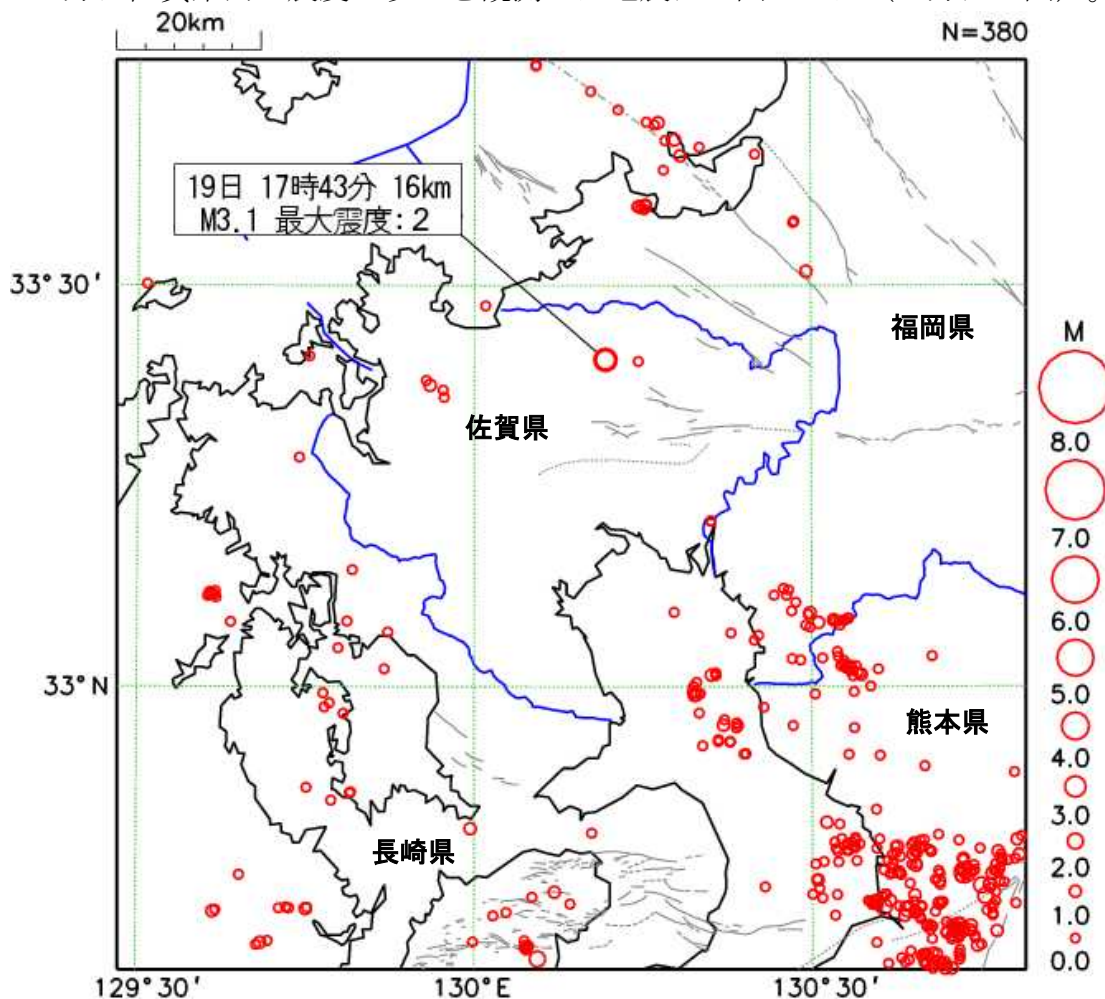


図1 震央分布図（2019年8月1日～31日、深さ30km以浅、 $M \geq 0.0$ ）  
灰色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示しています。

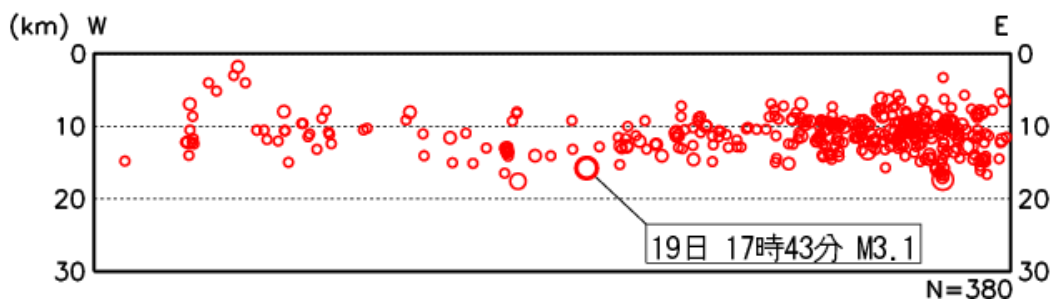


図2 断面図（2019年8月1日～31日、深さ30km以浅）  
震央分布図を南の方から見た断面図です。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

## 19日 佐賀県南部の地震

19日17時43分に佐賀県南部でM3.1の地震（深さ16km）が発生し、福岡県と佐賀県で震度2～1を観測しました。佐賀県では佐賀市で震度2を観測したほか、唐津市、吉野ヶ里町、みやき町で震度1を観測しました（図3）。

今回の地震の震源付近（図4領域a）では、2002年3月24日にM2.8、同日ほぼ同じ場所でM2.9の地震が発生し、それぞれ佐賀県では震度2～1を観測しています（図4、図5）。

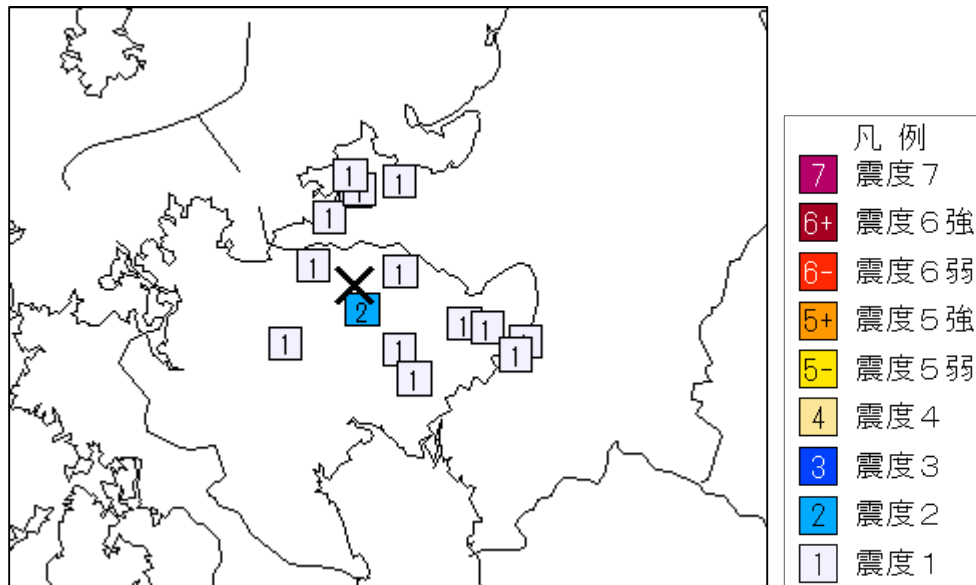


図3 震度分布図 19日17時43分 M3.1 (xは震央、観測点別)

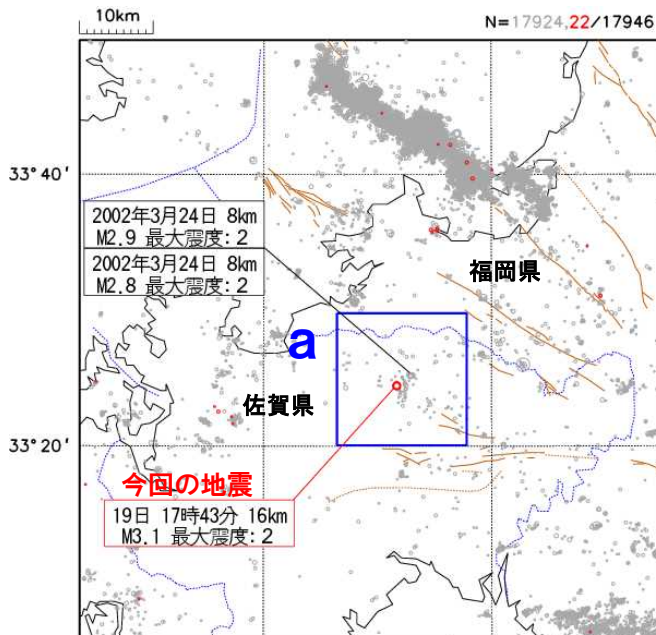


図4 震央分布図

(1997年10月1日～2019年8月31日、  
深さ0～30km M≥0.5)

※2019年8月1日以降の地震を赤色で表示

図中の細線は地震調査研究推進本部の  
長期評価による活断層を示す

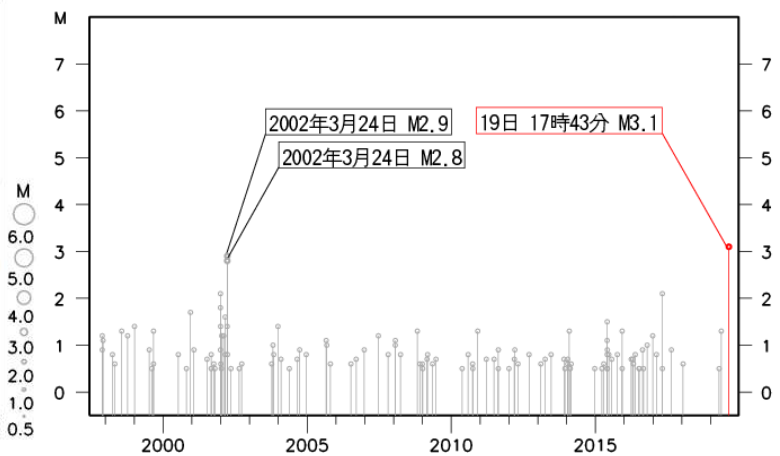


図5 図4領域a内の地震活動経過図

表1 佐賀県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震（2019年8月1日～31日）

地震発生時刻	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
8月19日17時43分	佐賀県南部	33° 24.4' N	130° 11.6' E	16km	M3.1
佐賀県	震度 2：佐賀市富士町*				
	震度 1：唐津市巖木町*, 唐津市七山*, 佐賀市駅前中央, 佐賀市大和*, 佐賀市三瀬*, みやき町中原*, 吉野ヶ里町東脊振*				

- ・「\*」の付いた地点は、佐賀県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。
- ・地震の震源要素（緯度・経度・深さ・M）は暫定値であり、データは後日変更することがあります。